

令和8年度 62回生 授業概要（シラバス）

科目名	看護の統合演習		分野/教育内容	統合分野/看護の統合と実践
開講年次・時期	3 年後期 令和 8 年 8 月 4 日		単位数/時間	1 単位/30 時間
担当講師名	黒澤 秀子	所属・役職	専任教員	
		資格・免許	看護師	
授業の概要	事例をもとに複数患者へ状況に応じた看護実践、割り込み状況への対処について実践する。個人ワーク、グループワークを行いお互いに学びを深める			
到達目標	1. 複数患者の病態生理を理解し、今後の成り行きを予測し援助を考えることができる 2. 患者の反応から優先順位を考慮した援助を実施できる 3. 複数患者の反応から対処方法を考え実施ができる 4. 看護実践を振り返り、自己の今後の課題を見出すことができる			
事前学習内容	複数のアセスメントに必要な基本的知識の習得のための学習を行う 患者に関する解剖生理学、病態生理（検査・治療を含む）、疾患をもつ患者の看護発達段階、発達課題			
成績評価の方法	1. 筆記試験 50 点（確認テスト 20 点。筆記試験 30 点） 2. 実技試験 50 点満点 3. 各種提出物の期限の遅延はそのつど 2 点減点 4. 確認テスト、筆記試験、実技試験の合計が 60 点以下は、筆記試験、実技試験それぞれ再試験とする 5. 最終成績は（確認テスト+筆記試験+実技試験）－（課題の提出状況）			
使用テキスト	・事例や看護技術に関するテキスト			
授業回数	講義日 （予定）	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	8/5	授業の概要 課題 1 について説明（患者の分析、成り行き、看護の方向性）		講義
第 2 回	8/28	確認テスト、課題 1 についてグループで共有		試験・講義
第 3 回	8/28	課題 2 について説明（複数患者への対応）、グループでの検討		グループワーク
第 4 回・第 5 回 第 6 回・第 7 回	9/16 9/17	課題 2 ロールプレイ・リフレクション 課題 3 について説明（1 人の患者の反応に対する対応）		演習
第 8 回・第 9 回・ 第 10 回	9/25	課題 3 ロールプレイ・リフレクション・実技試験の説明		演習
第 11 回	10/13	筆記試験（確認テストの内容を含む知識を問う）		筆記試験
第 12 回・第 13 回 第 14 回・第 15 回	10/15	実技試験（2 人の患者の反応に対応する）		実技試験
履修上の留意点	1. 長期休暇、自己学習などを活用し、課題への取り組みを行い授業に臨む 2. グループワークやリフレクションでは、自分の意見を主体的に述べる 3. グループワークや振り返りは、メンバーと連携し協同的学習を行互いの知識の定着に努める 4. 確認テスト・筆記試験について			

令和8年度 62回生 授業概要 (シラバス)

	確認テスト・・・事例に関係する内容の記述式試験とする 筆記試験・・・事例に関係する内容の選択式問題とする
--	---